

わくわくボランティア

第30号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

2007夏 きらりと輝けふくしの心



車いすの介助方法を学びました

夏休みを利用して市内に通う小・中・高校生を対象としたボランティアスクールを開校しました。ボランティア体験学習を通して、共に学びあいながらふくしに興味や関心をもってもらうことを目的に今年度は4つのコースを開講しました。

今号では、車いす・アイマスク・高齢者疑似体験コースと手話・点字コースをに参加した生徒たちの感想を紹介します。生徒たちは今回の体験で様々な感想を持ち、ふくしの心も育ったのではないのでしょうか。

車いす・アイマスク・高齢者疑似体験コース

それぞれの体験を通して、障がいを持っている人やお年よりはすごく大変だということが分かったので、まちで困っている人がいたら、勇気をだして声をかけたいし、思いやりの心を忘れずに今日学んだことを活かしたいです。（平田中3年 女子）

車いす体験で声かけを忘れる場面があったので、今度は声かけを忘れることなく車いすを押したいです。車いすについて少し理解することができたので、みんなに広めていきたいです。（西江小6年 男子）

手話・点字コース

手話や点字はどちらも言葉です。私は、「目の不自由な人や耳の不自由な人たちと共通の言葉を使って話がしたい」と思っていました。今はあまりできないけど、障がいに関係なく、たくさんの人たちと話をしたり、聞いたりしたいです。今日学んだ言葉を忘れずに誰とでも話せる自分になれるよう頑張ります。（養南中1年 女子）

私の将来の夢は手話通訳士なので、今日たくさん手話を覚えられることができたので良かったです。文章を手話で表現するのはとても難しかったけど楽しかったです。（東江小5年 女子）



手話で自己紹介!!

つながるボランティアの輪 第2回 わくわくボラDAY

8月5日(日)に海津総合福祉会館で『第2回わくわくボラDAY』が開催されました。今回で2回目を迎えたボラDAYでは各ボランティア団体の活動紹介の他に、新たに体験コーナーやボランティアによる実演コーナーが設けられました。当日は多くの方たちが来場され、参加者からは「体験コーナーや実演コーナーがあって昨年より楽しい」という声も聞かれ、大盛況で幕を閉じました。



▲ボランティアの交流を深めました

ボランティア実演コーナー

海津市食生活改善協議会…エプロンシアター・紙芝居「食育ランドの探検」
海津地区民生委員児童委員協議会…紙芝居「せんぼんまつばら」
ひなたぼっこ…本のよみきかせ「にじいろのさかな」

体験コーナー

南濃町手話サークル 手話体験
北条英丸さん 草履つくり



▶草履つくりにみんな夢中

育てふくしの心 ~石津小学校~

6月29日(金)に6年生の児童たちが、ひとり暮らし高齢者宅へ訪問し、短歌をしたためた短冊を1人ひとりプレゼントをしたり、修学旅行の楽しい思い出をお話して交流を図りました。訪問を受けた高齢者の方たちも、とても嬉しそうに時間を忘れ歓談されてみえました。



▲手作りの短冊をプレゼントしました

長良川ふれあいマラソンボランティア募集!

今年で12回目となる本大会が下記の日程で行われます。本大会では毎年多くのボランティアの力が大きな支えとなっています。あなたの力をぜひお貸してください!

▼昨年の大会の様子

日時 前日: 10月6日(土) 8:30~11:30

当日: 10月7日(日) 8:30~14:30

場所 木曽三川公園 特設会場(長良川サービスセンター)

内容 前日: コース清掃 当日: コース安全監視

募集定員 前日・当日とも100名 (定員になり次第締切)

※当日参加していただける方は事前の「ボランティア説明会」への出席をお願いします。



チャレンジ! みんなで走りつづけてほしいよ!

心

すませば...

福祉教育のあゆみ「ふれあい」第2号が完成しました。この「ふれあい」は市内16校それぞれの特徴ある福祉教育の取り組みをまとめた冊子です。12月1日(土)に開催される第3回海津市社会福祉大会において参加された皆さんに配布させていただく予定です。興味のある方はぜひ、社会福祉大会にご参加ください。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL.55-2300 FAX.55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp